



相談支援センターだより

秋田大学医学部附属病院

相談支援センター 発行

第14号平成23年1月25日

新年のご挨拶

相談支援センター長 廣川 誠

新年最初の相談支援センターだよりをお届けするにあたりまして、ご挨拶申し上げたいと存じます。

旧年中は診療科、中央診療施設を始め、全ての部署のご協力を賜りまして、誠にありがとうございました。

5大がん（胃・大腸・肝・肺・乳腺）の秋田県統一地域連携クリティカルパスが昨年完成し、今年はいよいよ運用の段階となりました。パスの作成にご協力いただいた多くの先生方に心からお礼申し上げます。現在、連携先医療機関の調査が進行中です。関連の診療科におかれましては、積極的なご活用をお願い申し上げます。

パスの詳細については秋田県がん診療連携協議会のホームページで閲覧できます（www.hos.akita-u.ac.jp/onco/）。情報収集システムのひとつとして、患者さん・ご家族からのご意見の収集は大切な事業であると考えております。いただいたご意見とそれに対する回答を公表するかどうかは、当院における医療提供体制の維持・向上に貢献するかどうかをひとつの判断基準にしています。当該部署で働く個人を非難するものではありませんので、業務改善のきっかけとしてご理解いただきたいと存じます。

相談支援センターの主な業務は3つ、医療相談支援、医療機関との連携調整およびがんに関する情報収集・提供です。相談支援センターそのものは利益を生み出す部署ではありませんが、地域医療への貢献という当院のミッションを全うするために、患者さん・ご家族および医療スタッフを後方支援することによって、良質な療養と医療提供体制の維持・向上を成果として活動していきたいと考えております。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

相談支援センターの利用について

病棟に相談支援センターの案内を掲示しております。ご相談は直接来室していただいても対応可能ですが、事前にご連絡いただくと幸いです。また、利用について等ご不明な点も、お気軽にお問い合わせ下さい。

“わからないこと” “相談したいこと”は

相談支援センターをご利用ください。

例えば

1. 医療費の支払いや経済的な不安について
2. 介護保険などの福祉サービスについて
3. 障害年金などの社会保障制度について
4. 退院・転院についての不安や悩み
5. セカンドオピニオンについて
6. がんの治療や療養生活の不安について

※お気軽にご相談ください。
秘密は厳守いたします。



相談支援センター(2F 歯科口腔外科外来となり)

相談時間 9時～17時 TEL884-6229・6283

「皆さんのご意見・ご要望」より

当院をご利用になる皆様の声を一部掲載させていただきます



ケース1：11月からの「呼出受信機」は何の目的で使用しているのですか？前回受診の時、説明が不十分で一時間半も待ちました。（受付をすれば診療科に診察券をださなくてもよいと思いました。）また、会計の何番までという紙と受信機が同じことだと思います。

回 答：ご意見をいただき、ありがとうございます。以前より患者様から要望もあり、お名前をマイクでお呼びすることが好まない方もいらっしゃいます。全ての患者様に呼出受信機をお持ちいただくことで、円滑に受付等を行い待ち時間短縮につながればと考えております。呼出受信機に係わる受付方法の変更については、チラシや掲示によるお知らせと再来受付機に対応する職員を配置しまして、再来受信機の操作方法や変更に伴う案内を行っております。運用開始直後は職員が不慣れなこともあり、お待たせしまして申し訳ございませんでした。会計につきましては、診察券によるIDでの確認が必要なため、ご指摘のとおり呼出受信機では対応できません。会計4番窓口へホルダーを提出した患者様から整理番号順に精算をして呼出受信機でお呼びしております。患者様の立場にたって、できることからではございますが努めてまいりますので、呼出受信機につきましては、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

編集 後記

暖かいお正月が過ぎ、仕事始めとともに厳しい寒波が訪れました。連日の除雪作業で筋肉痛の方も多いのでは…寒さはまだまだ続きますが、余裕をもって行動しましょう。